# BULLETIN

#### 浄土真宗本願寺派オーストラリア開教事務所 1 August, 2024

通算第237号

### Hongwanji Buddhist Association

32 Burra Road, Artarmon 2064 PO Box 292 Lindfield (Sydney) N.S.W. 2070 AUSTRALIA Email: sydneyhongwanji@gmail.com http://www.hongwanji.com.au

#### 京都本願寺を参拝



#### 

アソシエー ションとして 初めての総会 が8月25日に 行われます。 出欠につい てのお知らせ 🧱 をどうぞよろ しくお願い致 醛

合掌

します。





私の左手が弘中貴之・浄土真宗本願寺派総務、右 手が加藤尚史・同副総務(本願寺派総局会議室にて) (15/05/24))

日本滞在中、被災地となった故 郷へ行くに先立って5月15日に京 ▼ 都西本願寺に参拝致しました。そ

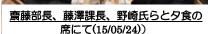
して、これまでコロナ禍中に何度もzoom で会議をさせて頂いていました国際伝道担 当の齋藤英明(さいとうひであき)部長、並 びに藤澤理映(ふじさわりえ)課長に直接お 会いすることができ、国際担当部署の皆さ んにもご挨拶し近況報告をまずさせて頂き ました。ここで驚いたのは、以前事務所と して使っていた花屋町通りの国際センター は、今は至心教堂以外使用されておらず、 他の事務所の機能が全て宗務所の建物の 階に移転していた事でした。

その新しい事務所で幾つかの要件を終え た後、部長の計らいで国際伝道を管轄して おられる弘中貴之(ひろなかたかゆき)総務そ して加藤尚史(かとうしょうし)副総務との面 会が出来る事となりました。

宗務所二階の総局会議室にて齋藤部長、 藤澤課長同席の下、弘中総務、加藤副総務 にシドニーでこれまで行って来た活動、並 びに今の病院での仕事について報告させて 頂き、今後も粛々とオーストラリアでの開 教を続けていく旨をお伝えさせて頂きまし た。お二人とも興味深く話をお聞きになら れ、私のこれまでの活動を労って下さった 事でした。

そして、その日の夕食を国際伝道担当部

署の皆さ 緒出来た 事は有り 難いご縁 でした。 合掌







## もくじ

京都本願寺参拝

お寺の予定表

珠洲へ義援金

天皇誕生日 イフター晩餐会 花祭り

仏教連盟行事

今月のことば

日本のお同行

HBA 登録ご案内

ご懇念録



Aug 18 (Sun) ベトナム寺院にて盂蘭盆会 / Phuoc Hue Temple Ullambana Service

25 (Sun) 11:00 am 盂蘭盆会法要&年次総会 / Obon Service & HBA AGM

Sep 14 (Sat) Chatswood Matsuri Festival

15 (Sun) 世界平和&本願寺建立祈念シドニーマラソン/World Peace Sydney Marathon

22 (Sun) 11:00 am 九月祥月法要/September Memorial Service

29 (Sun) カウラブレイクアウト80周年記念桜まつり

/Cowra Sakura Matsuri (80th Breakout Anniversary)

Oct 20 (Sun) 11:00 am 十月祥月法要 / October Memorial Service

『Nov10 (Sun) 11:00 am 報恩講&十一月祥月法要 / Hoonko & November Memorial Service

Dec 8 (Sun) 11:00 am 成道会&十二月祥月法要 / Jodo-e & December Memorial Service 

## 能登半島地震震源地の、泉谷満寿裕

洲市長へ義援金を手渡す



(上)故郷の珠洲市蛸島町で、宿 泊させて頂いた先輩でもある 田中満博氏夫妻といっしょに 渡部開教使の母と妻と。 (下)大規模全壊と判定された











HBA(開教事務所の英語名) ABN: 69 164 078 012 新しい銀行口座 **BANK ACCOUNT** 

BSB: 032-090 Account: 282 692

今後の入金は上記口 座までよろしくお願 い致します。





泉谷市長(左)、浦市議(右)らに 義援金を無事に手渡す

今年の1月1日 に発生した能登半 島地震の震源地で 甚大な被害を受け た石川県珠洲市 に、半壊となった 実家の整理と公費 解体申請のため帰 省した際、5月28 日に珠洲市役所の 市長室にて、私の 同級生でもある浦 秀一(うらしゅうい

ち)市会議員の立ち会いの下、無事に泉谷満 寿裕(いずみやますひろ)珠洲市長ヘシドニ-に住む人々から集めた善意の義援金88万円 を手渡すことができました。泉谷市長より 6ヶ月経った被災地の様子の説明を受け、珠 洲市が着実に復興に向けて前進している様子 を確認する事が出来ました。ご寄付頂いた皆 様へ心よりお礼申し上げます。皆様の能登の 珠洲市を励まして下さる温かい心がそこに住 む皆さんに届いた事と信じています。

#### 天皇誕生日レセプションに参列

2月13日はキャンベラの日本国大使公邸に て鈴木量博(かずひろ)大使主催の、そして2 月28日には、シドニーの徳田修一総領事主 催で総領事公邸にて開催された、天皇誕生日 祝賀レセプションに参列して参りました。





鈴木量博大使夫妻と(13/02/24)



徳田修一総領事ご夫妻を囲んで(28/02/24)

#### 大司教主催イフター晩餐会に出席

3月14日は、聖メリー大聖堂のフィッ シャー大司教の主催で開催された宗教の枠を 超えた相互理解の場でもあるイフターディ ナーへ出席させて頂きました。生憎大司教は この日はコロナ感染で陽性となりお会いする ことは叶いませんでしたが、zoomにて挨拶 をされ元気なお姿を見せて下さいました。



大司教主催イフター晩餐会にて(14/03/24)

#### マーク師と共に花祭り法要を厳修



ヒールスミス・マーク師を迎え、今年の花祭り法要を 厳修することができました。(14/04/24)



<u>ジルさん (14/04/24)</u>

4月14日には花祭 りをお勤めし、この ご縁にキャンベラか ら久しぶりにマー ク・ヒールスミス師 がシドニーに来て英 **灌仏をするデイビッドソン・** 語法話をして下さい ました。この法要に

デイビッドソン夫妻やジョナソンさんも駆け

つけてくれて、い つもお参り下さる 奥山さん、三井さ んらと共にお釈迦 様の誕生をお祝い し、お斎は近くの 日本料理店にて-緒に頂きました。



(14/04/24)

合掌

#### 南天寺主催お釈迦様誕生節に出席



南天寺主催のダーリングハーバーでの Vesak法要 (28/04/24)

4月28日には、 南天寺主催で ダーリングハー バーで賑やかに 行われたお釈迦 様の誕生日祝賀 行事のウェサク 法要に日本仏教



南天寺の 管長と (28/04/24)

代表で参列し、南天寺の皆様と 旧交を温めたことでした。

合掌

#### ■NSW仏教連盟主催Vesak祭に参列、読経



(左上)仏教連盟会長挨拶 (上)法要中の読経 (右上下)他の参拝者らと(09/05/24)

5月9日(木)にはNSW州知事の後援を得て、シティ中心部にあるNSW州会議事堂内ホールにて行われたNSW州仏教連盟主催のVesak法要に参列、式典中仏前にて読経をさせて頂きました。多くの方からすばらしい読経だったとの感想を頂きました。



#### NSW仏教連盟総会にオンラインで参加



オンライン総会のスクリーンショット(30/06/24)

6月30日にオンラインで開催されたNSW仏教連盟の年次総会に参加し、チャプレンを想いた一年目の感想をした。他に、仏教は登した。他に、仏教は連盟の今後行って討議等にも参加しました。



マラソンのゴール写真

来る9月15日には今年もまた世界平和と寺院建立を祈念してシドニーマラソンに参加する予定です。 今年も是非皆様からのご支援をよろしくお願い申し 上げます。募金先は新しい下記銀行口座

Hongwanji Buddhist Association BSB: 032-090 Account: 282 692



までお願い申し上げます。「Peace Run」と Reference欄にお書き下さい。アソシエーションと なった開教事務所の運営はまだまだ不安定な所があ りますが、病院でのチャプレンの仕事を軸にご縁の

ある皆様からの支援を得て、日曜礼拝も続けていきたく思っている 次第です。引き続きのご協力を心よりお願い申し上げます。合掌

#### 今月のことば

暑と暑との争いだいつもいつも なたちの人生の争いは

The struggle in life is always between one's sense of good and that of others.

顗

《by Rev Shizuka Miyagi》 善悪の争いではなく、双方が自分を善だ と言って 譲らず、至いが考えている 「善」と相容れない相手の 「善」を 「悪」と投えてしまうところに 争いが起こっ ている。



宮城 顗 師 Rev Shizuka Miyagi 1931 - 2008

『2024 令和6年 法語カレンダー』 "2024 Calendar with Dharma Words" 真宗教団連合刊

### 🚳 日本でのお同行の皆様たちとの出会い!

日本滞在中、京都本願寺での出会いはもちろんのこと、その他訪れた地でも下記の皆様との出会いがありました。日本にお住いの御縁ある皆様、シドニーにお越しの際は、是非開教事務所にお参り下さいませ。 合掌



西楽寺(左上)の定光大燈先生(右のご家族(中央上5/19)、そしてご門徒の皆様と(右下5/17)

の皆様と(右下5/17)。 今回、不二川公哉師 の明覚寺にもお参り ができました(左)。





福井にて 浄福寺にて 永代経の御縁 に遇わせて頂 きました。



酒生仁弥住職(上)と、そして住職、ご母堂の酒生耀子様と(6/2)

#### 東京にて

東京の築地本願寺にお参り

した際には、長年のサポーターである神谷伊勢男&和 枝ご夫妻、並びに、御手洗 朋子様に再会を果たすこと ができました。長年のサポートに心から感謝いたし ます。合掌



御手洗朋子様(中央上)と、そして神谷和枝様(右上)、神谷伊勢男様 らと(6/11 築地にて)

## ٥

#### ◎開教事務所の会員、サポーターと しての登録をお願いいたします!

新しくアソシエーションとなった開教事務所の会員として、これまで会員、サポーターだった皆様には、再登録をして頂き、会費を納入して下さいますよう宜しくお願い申し上げます。新しい銀行口座は下記の通りです。

Hongwanji Buddhist Association

BSB: 032-090 Account: 282 692

新年度分の会費を既に納めて下さった方は、アソシエー ションの会員として自動的に再登録されます。もし住所 メールアドレス等の変更があります場合は、

#### sydneyhongwanji@gmail.com

まで、メールをよろしくお願いいたします。以前使っていたhbma@optusnet.com.au は現在使用されていませんので、ご注意ください。 合 掌

## 

## ご懇念録

#### Expression of Dana/Gratitude

今年1月1日以降、下記の方々より総計 3,218.00ドルのご懇志をご進納頂きました。有り難うございました。 合掌

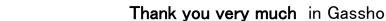
Since 1st January, donations to the amount of \$3,218.00 were offered to the Amida Buddha through the Hongwanji Buddhist Association..The HBA acknowledges the donors and would like to express our sincere gratitude to the following for their generous donations

- \* Mr Roy Cooke (SA) Membership contribution
- \* Rev Mark Healsmith (ACT) Membership contribution
- \* Ms Ayako Mitsui-Browne Donations & Osaisens
- \* Ms Mayumi Saito Membership contribution
- \* Ms Akiko Minami (QLD) Donations
- \* M/M Iseo & Kazue Kamiya (Japan) Membership contribution
- \* Ms Tomoko Mitarai (Japan) Membership contribution
- \* Mr Jonathan Shearman Membership contribution
- \* Ms Hiroko Okuyama Donations
- \* The Enomoto families Funeral service
- \* Mr Fujio Shizuka Membership contribution
- \* Ms Hogi Ota Special Donation
- \* Ms Hitomi Howard Membership/Donations
- \* Mr Hisakazu Akiyoshi Donations
- \* Mr Michael Chen Donation
- \* Mr Victor Davidson Donation
- f Ms Kaoru Murray Membership contribution/Donation
- \* Ms Rumiko Kojima Donation
- \* M/M Kazushi & Eriko Ishida Altar flower
- \* Ms Yoshiko Gault Donation









#### Joined Vesak at NSW Parliament House hosted by Buddhist Council of NSW



On 9 May, I participated in Vesak at NSW Parliament House hosted by BCNSW. All member temples' representatives gathered and celebrated Buddha's birth. On be-

half of all Buddhists I offered Sutra chanting which impressed many of the attendants.

#### Participated on Buddhist Council of NSW Annual General Meeting



On 18 June, I participated in the AGM of BCNSW by zoom. I expressed my appreciation of their continuous support towards my chap-

Screen shot from BCNSW AGM (18/6/24) laincy work.

#### thon for the World Peace and the future of HBA



💹 I will be running for my eighth Sydney Marathon for world peace and the future of HBA on Sunday 15 September 2024.

I would really appreciate your help supporting my Peace-Run!

#### Thank for supporting HBA Supporters in Japan



During my stay in Japan, I was able to catch up with some of the HBA supporters! These encounters gave me a big power to continue my missionary!

#### In Hiroshima

Rev Sadamitsu once came to Sydney for sharing his Dharma message at the Hana-Matsuri service. It was so happy to see his Rev Daito Sadamitsu. whole family this time!



and his family (17/05/24)

#### In Fukui

(02/06/24)

Rev Hitoya Sakow and her mother Yoko Sakow once again welcomed me! I had a chance to attend their temple's Eitaikyo.



#### In Tokyo

(11/06/24)

Ms Tomoko Mitarai and Mr/Mrs Iseo & Kazue Kamiya welcomed us at Tsukiji Hongwanji.



## BULLETIN

#### Presented collected contribution in Sydney to Suzu-City Mayor

As a president of Japan Club of Sydney (JCS), I presented our collected contribution to Suzu City Mayor, Mr Masuhiro Izumiya on 28 May 2024. Suzu city was the epicentre of a massive Noto Peninsula earthquake on New Year's Day, and my home town was totally destroyed by it including my home. JCS collected contributions after the earthquake and when I went back to Japan, I brought that with



88,000 Japanese yen was presented to Suzu City Mayor (28/05/24)

me. A huge "Thank You!" goes to those who contributed this time. Mayor Izumiya expressed his sincere appreciation on behalf of all effected people in Suzu-city.



Damaged/broken houses in Rev Watanabe's home town in Suzu city

#### Please re-register as a member of Hongwanji Buddhist Association (HBA)

HBA would not operate without the support of each and every one of you. HBA is dependent on contributions and donations from our members and supporters. Therefore, please re-register as a member of HBA and show you are supporting HBA.

Please fill in the attached registration form and send your membership contribution to the following account:

New Bank Account (Westpac)

#### BSB: 032-090 Account: 282 692

And send your proof of payment to our new email;

#### sydneyhongwanji@gmail.com

Thank you very much to those who have already contributed to this year's pledge, you will be automatically joining HBA as a re-registered member/ supporter.

If you need to have any personal Buddhist service, please call Rev Watanabe's mobile phone number;

0412 - 396 - 014

Rev Mark's Dharma message (From page 2)

Swiftly attains the supreme enlightenment; Such a person is equal to the Tathagata.' (CWS p 100)

'The Tathagata dispels forever The doubts of sentient beings. And all the aspirations of their hearts He brings to complete fulfilment.' (CWS p 100)

There is then a long passage in verse - about three pages long - in praise of *shinjin*. It begins:

'Shinjin is the source of enlightenment, the mother of virtues;

It nurtures all forms of goodness.

It cuts away the net of doubt and breaks free from the currents of desire;

It unfolds the supreme enlightenment of nirvana.' (CWS p 100)

And the verses continue in praise of shinjin and its fruits. If the compilers of the *Garland Sutra* wrote at this length in praise of shinjin, and if our teacher Shinran Shōnin though it worthwhile quoting this passage, then we should pay attention. Shinjin - true entrusting - is the source of enlightenment because it is the mind of Amida Tathagata given to us freely and with the ultimate in benevolence. We say the nembutsu with gratitude in answer to Amida's call and Amida Tathagata gives us shinjin - the awakening to the light of His wisdom.

There can be no end to the praise of *shinjin*. In this life we bonbu will not know the supreme enlightenment of nirvana- we look forward to that in the next life - but we can, we must - know that all our doubts and our deep aspirations are fulfilled as we say the nembutsu with gratitude and answer Amida's call.

What, then, of the verse I quoted at the start of this talk? Shinran Shōnin chose these as the last words of the work in which he formally and exhaustively set out his spiritual path and his insight. In it he sought to demonstrate to his readers - mainly Buddhist clergy that his path was legitimately based on teachings found in the broad canon of Buddhist sutras, and on the teachings of the Pure Land Masters in particular.

I interpret the verse in two ways. Firstly the Shōnin is saying to his readers that he has in good faith presented the Pure Land teachings of his Master Honen Shōnin as he saw them, and it is up to his readers to accept them or not.

The deeper meaning is to remind us that Amida's calling voice - His light of wisdom and compassion - is ever present throughout all the universes in the past present and future. Whether we are ready to listen now or not, Amida is always calling. He knows us to be 'foolish beings full of karmic evil', but still He calls and His light embraces each of us.

This passage is thus a beautiful and fitting way for Shinran Shōnin to complete the work that he laboured over and revised for years and that he made sure would be copied and transmitted to future generations. He could not have anticipated how far into the future

his work would endure and we are indebted to those who have ensured that it has endured. We are indebted to the institution of the Nishi Hongwanji, but even more to the leaders, lay and clerical who have taught the generations of devotees, and to the secular and practical efforts of all who have supported the temples and the teachers.



Shinran Shonin 1173 - 1262

Shinran Shōnin's warm regards 'embrace us all' still, but even more

so, Amida Tathagata's infinite light and life always enfold us with infinite love. He embraces each of us and we in turn say the Nembutsu in warm and humble gratitude. How wonderful it is.



NAMO AMIDA BUTSU

Rev Mark Healsmith

#### Rev Watanabe's activity reports Ifter Dinner at the St Mary's





Most Rev Andrew Fisher of St Marys Cathedral shared his message through zoom. (14/03/24)

With other attendants at the Ifter Dinner. (14/03/24)

On 14 March I was invited to attend Ifter Dinner at St Mary's Cathedral, hosted by the Most Reverend Anthony Fisher, Catholic Archbishop.

Unfortunately Archbishop was infected with Covid and could not attend the dinner, however he shared his Ifter message through zoom.

Buddha's Birthday ceremony at Darling Harbour hosted by Nan-Tien Temple

It was my honour to participate Buddha's Birthday ceremony hosted by Nan-Tien We all celebrate Buddha's Temple at Darling Harbour on the 28 April.



birthday!. (28/04/24)

HBA (Hongwanji Buddhist Association Incorporated) Information

Email: sydneyhongwanji@gmail.com

Bank Account (Westpac)

 $\operatorname{BSB}$ : 032-090 Account: 282 692

Telephone: 0412 - 396



Following Dharma message was presented during the Hnamatsuri service on 14 April 2024 at the HBA by Rev Mark Healsmith



#### Hanamatsuri Dharma Talk

When I begin to think about preparing Dharma talk, I wait for something I have been thinking about, or for something I have read to give me a starting point, something to focus on. If there is nothing immediately coming sage to the attendants. (14/04/24). to mind I will open the



first volume of 'The Collected Works Of Shinran' a few times at random, and something chosen by or written by our teacher Shinran Shonin will finally jump out at me demanding deeper consideration. This in turn will inspire me to share what I have discovered with others. In this spirit I found this passage. These are the last words of the *Kyōgyōshinshō* and they made me think of many things...

'A verse of the Garland Sutra states: On seeing a bodhisattva Performing various practices, Some give rise to a good mind and others a mind of evil,

But the bodhisattva embraces them all.' (CWS p 292)

full Sanskrit title of the Garland Sutra is Buddhāvatamsakasūtra - 'Scripture of the Garland of Buddhas'. The abbreviated Chinese title Huayan Jing - 'Flower Garland Sutra' - is rendered in Japanese as Kegon-gyō. The Sutra was translated into Chinese by Buddhabadra in 421CE and in 699CE by **Siksānanda**. The older version consists of '60 rolls and 34 chapter', the later '80 rolls and 39 chapters. Both versions are thus very long - the translations of Siksānanda's version into English that I am familiar with are likewise very long - Thomas Cleary's is one massive volume of more than 1500 pages, Bhikshu Dharmamitra's is three big volumes and is over 2200 pages in total.

The Chinese tradition has it that the Kegon Sutra was the first sermon of Gautama Buddha and that it provides a comprehensive and definitive account of His enlightenment experience, but that it was too profound in meaning to be readily understood. It consists of exuberant descriptions of myriads of world systems populated by buddhas and bodhisattvas and imagery focusing on radiant light and boundless space. This is overwhelming enough, but the sutra also encompasses teachings that present the stages of a bodhisattva's awakening, teachings of the interpenetration of all phenomena of the entire universe, or universes, of all conceivable time and space, of 'original enlightenment' (tathāgatagarba) and so much more. There is a vast exegetical literature discussing and debating the teachings of the Sutra from China, Korea and Japan and continuing lineages of followers of the tradition of



devotion to, study of and meditation on its teachings. To truly intellectually grasp the philosophy derived from the Sutra is beyond most of us - it certainly is beyond me. The practices derived from the scripture involve Sutra recitation and copying, meditation and esoteric rituals. This is all very much part of the 'Path of the Sages' and none of this is useful to we *bonbu*. This is not to say that reading the Sutra is not in itself a beautiful and enriching experience.

Did Shinran Shōnin read the whole of the Garland *Sutra?* We have no way of knowing. What did he take from whatever he did study of it? Again, we cannot know this beyond the evidence of the passages he quotes. The Sutra is immensely beautiful and aweinspiring, but its lofty and overwhelmingly ornate descriptions and deep philosophy could provoke despair in the reader as their personal limitations of intellect and spiritual practice are exposed. It could equally inspire aspiration and spiritual hunger.

Whatever the case, the Shonin was familiar enough with the Sutra to quote nine passages from it in his principal work, the *Kyōgyōshinshō*. Some of the quotations are quite lengthy, others, like the above, short and to the point. Since I have not read the entirety of the *Garland Sutra*. I am unable to put the passages Shinran Shōnin quotes into their context, but one day I hope to be able to do that. I will excerpt some of the quotations used by Shinran Shōnin.

In the chapter on Practice we find:

"...when a person practices nembutsu-samadhi in the aspiration for enlightenment, all blind passions and hindrance are sundered and destroyed.' (CWS p 31)

Shinran uses the passage from which this is taken to establish the supreme virtue of the Nembutsu, and goes on to quote the *Larger Sutra* to emphasise that we only need to hear the Name of Amida - that is, say the Nembutsu for 'but a single thought moment' (CWS 31) to come to possess the treasure of virtues - shinjin.

Further on in the chapter on practice we find:

"...The bodies of all the Buddhas Are solely the one dharma-body. Their minds are one, their wisdoms are one; So are their power and fearlessnesses.' (CWS p 62)

Shinran Shōnin's comment on this is:

'We see, therefore, that the realisation described above is all the great benefit we receive in the Pure Land of peace, the inconceivable, perfect virtue of the Buddha's Vow.' (CWS p 62)

In the chapter on Shinjin there are three passages quoted.

'The person who hears this dharma, rejoices In shinjin, and is free of doubt

(Continues on page 3)

# BULLETIN

#### Hongwanji Buddhist Association



32 Burra Rd Artarmon, NSW 2064 PO Box 292 Lindfield (Sydney) N.S.W. 2070 AUSTRALIA Tel: 0412 - 396 - 014 Email: sydneyhongwanji@gmail.com

#### Rev Watanabe made a courtesy visit to Kyoto Hongwanji



(L-R): Bishop Takayuki Hironaka, Rev Watanabe and Bishop Shoshi Kato at the executive's meeting room in Kyomu-sho (15/05/24)

During Rev Watanabe's stay in Japan, before he visited his earthquake effected hometown, he visited Kyoto Hongwanji on 15 May.

He was welcomed by Rev Hideaki Saito (Bucho) and Rev Rie Fujisawa (Kacho) and other Hongwanji International Centre (HIC) staff. It was a big surprise to find that the HIC on Hanayamachi-dori was closed except Shishin-Kyodo and the HIC office had been moved to the main office building called "Kyomu-sho". After doing some paper work, I had a chance to make a courtesy visit to the Bishops - Rev Takayuki Hironaka and Rev Shoshi Kato - who are in charge of the oversea missionaries. This meeting was arranged by Bucho and attended by two Bishops, Bucho, Kacho



<u>"Goei-do (Founder's Hall)" at the Kyoto Hongwanji</u>

Bishops were listening carefully to Rev Watanabe's verbal reports including his new roles at Hospitals. He explained that HBMA is changed to HBA but he is still continuing his missionary work.

and Rev Watanabe.

It is our sincere hope that Kyoto Hongwanji would give more help to support Rev Watanabe's mission here in Australia. In Gassho,



HBA will have its first AGM on 25 August 2024, so those who registered as member are encourage to attend or send proxy form to HBA.

#### Inside This Issue

Rev Watanabe made a courtesy visit to Kyoto	1
Hana-Matsuri 2024/Rev Mark's Dharma Message 1	<u>-3</u>
Rev Watanabe's reports - Ifter Dinner Vesak service	3
BCNSW Vesak & AGM / Peace Run 2024	4
HBA Supporters in Japan	4
Contribution to Suzu City in Noto	4
Please re-register to HBA membership	4

#### 🐼 <u>Hana-Matsuri was held on 14 April</u>



Annual Hana-Matsuri was conducted with Rev Mark Healsmith's attendance. (14/04/24)



We were so happy to be able to celebrate Sakyamuni Buddha's birthday conducting our annual Hana-Matsuri service with the presence of Rev Mark Healsmith from Canberra on 14 April.

On this memorable occasion, we welcomed Mr & Mrs Victor and Jill Davidson, Mr Jonathan Sherman, Ms Ayako Browne Mitsui and Ms Hiroko Okuyama. We all shared this happy day offering sweet tea to the statue of Baby Buddha (Kan-butsu).

In Gassho,





Ms Jill Davidson offering sweet tea to Baby Buddha. (14/04/24)